

令和 6 年能登半島地震・奥能登豪雨の風化防止に向けた インフルエンサーを活用した情報発信について

令和 6 年能登半島地震・奥能登豪雨の発生から時間が経過し、報道等が減少していく中で、再度人々の能登への関心を喚起するため、県が実施する「インフルエンサーを活用した情報発信プロジェクト」の第三弾。

※第一弾は、インフルエンサー「himari」による「サテライトキャンパス」の PR

※第二弾は、インフルエンサー「トンちゃん」による「能登の漁業の今」の発信

今回は、能登に関りを持つこと、能登への移住や能登での起業に興味を持つきっかけ作りとなることを目指し、能登に移住したり、能登で起業した人たちの活動を動画で、震災への関心が高まる 3.11 にあわせて発信。

1. 起用したインフルエンサー（公募で選定）

ほりいみほ

※Instagram アカウント名：@horiimiho29

熱量が高い 20 代から 50 代の幅広い層から支持を集める、
フォロワー数 3.2 万人のインフルエンサー



ほりいみほ

2. 動画の内容、発信媒体・期間

- ・能登に移住し起業した人たちの活動の様子やインタビューなどを通して「能登の魅力」を伝え、能登への関りを持つきっかけづくりを目指す 1 分 14 秒の動画
(令和 8 年 2 月に珠洲市内で取材)
- ・県及びほりいみほアカウントでの Instagram[※]への共同投稿（投稿：3/4）
※リール、ストーリーで発信
- ・三大都市圏の広い年代（18 歳以上）に向けた Instagram 広告（2 週間）



動画は県公式 Instagram
から閲覧可能
(下記 QR コードより)

